



在ブルキナファソ日本国大使館 Ambassade du Japon au Burkina Faso

本文へ Français文字サイズ変更 小 中 大

トップページ

大使館案内

領事情報

文化事業

経済協力

二カ国間関係

重要外交課題

草の根・人間の安全保障無償資金「H30年度ブルキナファソ二都市救急車両整備計画」

2019/6/10

案件名	草の根・人間の安全保障無償資金「H30年度ブルキナファソ二都市救急車両整備計画」
供与限度額	32,326ユーロ
案件概要	ボボ・デュラッソ市およびゾルゴ市における救急医療活動の円滑化を図るため、日本の中古救急車両2台を整備し、供与するものです。なお、これらは茨城県より寄贈されたものです。

ゾルゴ市における救急車引渡式の実施

7月25日、ボボ・ディウラッソ市に続きゾルゴ市において救急車1台の引渡式が行われました。式典にはゾルゴ市長、県知事、国会議員、省庁代表、伝統的首長、病院長などが参加し、市の発展における保健医療の重要性と同救急車による緊急時の移送能力向上への期待が述べられました。

	
市庁舎における式典の様子	被供与団体代表スピーチ
	
ゾルゴ市長スピーチ	池崎大使スピーチ
	
救急車両の鍵の引渡し	救急車内部

ボボ・デュラツソ市における救急車引渡式の実施

6月7日、ボボ・デュラツソ市において、救急車1台の引渡式が行われました。式典には、市長の他、市議会議員、各区長、病院関係者などが参加し、医療協力の重要性について再確認されました。



署名式の実施

2019年1月17日、当館において、標記案件のG/C署名式が行われました。署名式には、被供与団体関係者の他、車両の受け入れ先となるボボ・デュラツソ市、ゾルゴ市の両市長が参加し、この救急車は日本とブルキナファソの友好の証となるとの発言がありました。



池崎大使スピーチ	G/C署名
	
G/Cの交換	集合写真
	
ボボ・デュラッソ市長プレスインタビュー	ゾルゴ市長プレスインタビュー

[◀ 一覧へ戻る](#)

[▶ このページのトップへ戻る](#)

[法的事項](#) / [アクセシビリティについて](#) / [プライバシーポリシー](#)

Copyright(C):2014 Embassy of Japan in Burkina Faso



救急車両



住民たち



大使、関係者による集合写真



大使から鍵を供与



救急車両内部



車両内部を見る病院長



救急車両内部



救急車両前面